

(10) 対象基準地の前年標準価格等からの検討	①-1対象基準地の検討 ■継続 □新規				③ 価格形成要因の変動状況	[一般的要因]	日本経済は回復傾向にあり、景気は堅調さを維持している。金利の上昇の懸念があるが地価はやや上昇基調で推移している。
	前年標準価格 184,000 円／㎡					[地域要因]	駅に比較的近い既存住宅地域で、区画整然とした住宅地として継続的な需要が見込まれる。
	①-2基準地が共通地点（代表標準地等と同一地点）である場合の検討					[個別的要因]	方位の優位性以外は標準的な画地であり、市場競争力は普通で個別的要因に大きな変化はない。
	□代表標準地 □標準地						
	標準地番号 -						
	公示価格 円／㎡						
②変動率		年間	+4.9 %	半年間	%		